保健師・助産師合同交流集会開催要領

【目　的】

　　地域や施設、行政の母子保健活動の実践報告をとおして、各機関が把握している妊娠、出産、育児の現状や課題を共有するとともに、支援が必要な母子に対して切れ目のない支援を行うための看護職の役割や連携について考える機会とする。

【日　時】　平成31年1月19日（土）13時00分～15時40分

（受付開始：12時30分）

【場　所】　熊本県看護研修センター

【参加対象】看護職（保健師・助産師・看護師・准看護師）会員・非会員

【プログラム】

13:00～13:05　　主催者挨拶

13:05～13:15　　保健師職能・助産師職能活動報告

13:15～13:55　　話題提供「切れ目ない母子支援を実践するための課題」

　田尻 由貴子氏

13:55～15:15　　シンポジウム

○テーマ：切れ目のない母子支援を目指して

～各機関が抱えている課題を共有し、連携について考える～

○シンポジスト：熊本赤十字病院　　　　　常見 和代 氏

　　　　　　　　熊本市子ども政策課　　　木原 薫 氏

　　　　　　　　　　熊本県助産師会　　　　　加治 美由起 氏

　　　　　　　　　　阿蘇市役所ほけん課　　　宮本 栄子 氏

15:15～15:40　　　意見交換及びまとめ（コーディネーター）

15:40　　　　　　 閉 会

　○コーディネーター：田尻 由貴子　氏

【参加料】　無料

＊田尻由貴子氏のご紹介

菊水町（現：和水町）で保健師、その後町立病院総婦長を経て、2000年から慈恵病院看護部長として活躍。退職後も全国で性教育等の講演活動を継続中。